

平 成 1 6 年 9 月 2 日

(市長記者会見資料)

京	都	市
環境局事業部まち美化推進課	2 2 2 - 3 4 6 1	
環境局施設部施設整備課	2 1 2 - 8 5 0 0	

「大原の里公衆トイレ」の開所について ～先進の処理水循環方式を導入したエコトイレ～

左京区大原地区は、三千院や寂光院など由緒ある社寺や名勝、四季折々に美しい景観と緑豊かな自然環境に恵まれた、日本人の心の原風景が残る市内でも有数の観光地です。

この大原の地を訪れる方々に快適に御利用いただくことができ、下水道未整備地区でもある大原地区の環境に配慮したエコトイレを整備することは、地元の皆様並びに本市の長年の願いでありました。

そのため、3年前から公衆トイレの設置に向け、現地調査や観光客を対象としたアンケートの実施、地元の皆様とのワークショップを積み重ねるほか、大原保勝会、京都バス及び京阪バス株式会社からの多額の寄付金を活用するなど、地域と一体となった整備を進め、この度、下記のとおり供用する運びとなりました。

この取組は、地元の皆様の熱意と行政のもつノウハウが一体となって実を結んだ、まさにパートナーシップ型事業の成功例であり、こうした成果を着実に積み上げながら、今後とも、市民の皆様とともに「環境共生型都市・京都」、「5000万人観光都市・京都」の実現を目指します。

記

1 施設名称

「大原の里公衆トイレ」

(大原観光保勝会による公募により決定)

2 供用開始

平成16年10月9日(土)

開所式

日 時 平成16年10月9日(土) 午前11時から

場 所 京都市大原小学校体育館及び「大原の里公衆トイレ」前

3 施設概要

(1) 建設場所 京都市左京区大原来迎院町85番地1

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造

- (3) 建築面積 3 6 . 1 7 m²
- (4) 施設規模 男子 : 小便器 3 ・和式便器 1
 女子 : 和式便器 3 ・洋式便器 1
 多目的 : 洋式便器 1 ・男児用小便器 1
- (5) 処理方式 膜分離活性汚泥方式
- (6) 処理能力 最大 2 4 . 0 m³/日 (概ね 2 , 7 0 0 人分)
- (7) 総事業費 7 , 1 9 0 万円 (寄付金 2 , 0 0 0 万円含む)

4 施設の特徴

- (1) 大原地区の景観に調和した民家風の意匠
- ・外観は、歴史的風土保存区域であり、風致地区でもあることを配慮し、明るい色調 (淡いベージュ) の外壁に「虫籠 (むしこ) 窓」と呼ばれる格子窓を配している。
 - ・内部は、天井を吹き抜け状とし、木製の「梁 (はり)」を見せている。
- (2) 「処理水循環方式」を導入したトイレ
- ・この「処理水循環方式」では、使用した水を、0 . 4 ミクロン (1 万分の 4 ミリメートル) という微細な孔 (あな) を持つろ過膜で浄化し、0 - 1 5 7 をはじめとする大腸菌類などを高度に除去したうえで、再度洗浄水として使用するもので、雨水利用と併せることにより、使用する水道水も節減できる。
- (3) 快適で誰もが使いやすいトイレ
- ・秋の観光シーズンにも十分対応できるよう、男女別・多目的トイレを合わせて 1 日最大 2 , 7 0 0 人が利用できる。
 - ・アプローチから内部はバリアフリー化している。
 - ・多目的トイレは、車椅子を使用の方はもちろん、乳幼児用ベッドや子ども専用の小便器も配置し、小さなお子様をお連れの方にも安心して利用できるようにしている。

5 寄付状況

(単位 : 円)

寄 付 者	受 納 日	金 額
京都バス株式会社	平成 1 5 年 1 2 月 1 7 日	1 1 , 0 0 0 , 0 0 0 円
京阪バス株式会社	平成 1 5 年 1 2 月 2 9 日	1 , 0 0 0 , 0 0 0 円
大原観光保勝会	平成 1 6 年 7 月 7 日	8 , 0 0 0 , 0 0 0 円